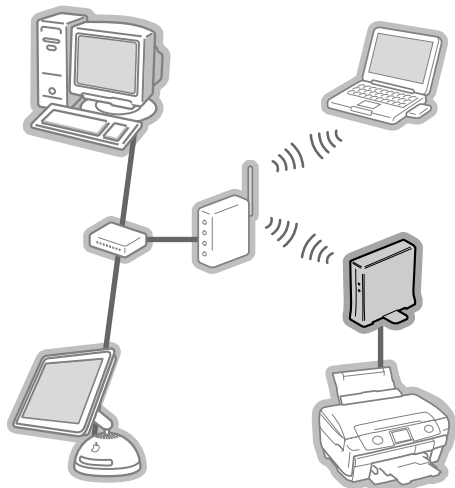
PA-TCU1

セットアップガイド

本製品はエプソン製プリンタおよび複合機を、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）に無線LAN接続して使用できるようにするためのネットワークプリントアダプタです。
本書では、本製品を無線／有線 LAN 環境へ接続して、プリンタ／複合機をネットワーク経由で使うためのセットアップ手順を説明しています。
本書に記載のない使い方は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されている『取扱説明書（電子マニュアル）』を参照してください。
本書は、製品の近くに置いてご活用ください。

410858700

Printed in XXXXX 06.xx-xx　XXX

本書の概要

① 製品をお使いいただく前に

本製品の取り扱いに関する注意や同梱品などを紹介しています。また、本製品に接続して使用できるプリンタ／複合機などの対応状況も説明しています。
本製品を設定・使用する前にお読みいただき、本製品に接続するプリンタ／複合機をセットアップしてください。

① **対応OSの確認⇒「本製品の動作環境**（14ページ）**」**
② **対応プリンタ／複合機の確認⇒「本製品の対応プリンタ／複合機**（15ページ）**」**
③ **プリンタ／複合機のセットアップ⇒**（15ページ）

② 接続方法とネットワーク情報の確認

本製品を無線／有線LAN環境で使用する際の、接続方法の確認と、設定に必要な情報の確認方法を記載しています。

① **接続方法の確認⇒「接続方法の確認**（16ページ）**」**
② **ネットワーク情報の確認⇒「ネットワーク情報の確認**（ 18ページ ）**」**

③ セットアップ

本製品の設定方法と設定するためのソフトウェアの起動方法について説明しています。
設定が終了した後、新たにコンピュータから本製品に接続するための方法や無線LANと有線LANからUSB接続に変更する方法も説明しています。

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

!重 要

この表記を無視して誤った使い方をすると、本製品やプリンタなどのデバイス本体、デバイスドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。

補足説明や参考情報を記載しています。

☞

関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載している各 OS の画面は、特に指定がない限り Windows の場合は Windows XP、Mac OS の場合は Mac OS X v10.4 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista™ Operating System 日本語版

本書では、上記の Windows 各バージョンを「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」と表記しています。また、これらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように、Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記

本製品が対応している Mac OS のバージョンは、Mac OS X v10.2.8 以上です。

本書では、上記オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS」と表記しています。

もくじ

製品をお使いいただく前に

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品同梱の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		分解禁止を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		

設置上のご注意

⚠警告	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、取扱説明書で指示された設置スペースを確保してください。 ☞本書 14 ページ「設置場所と設置方法」

⚠ 注意			
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。		**油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

取り扱い上のご注意

⚠警告			
	取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。		**お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。**
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。		**各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。** 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。		**開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告

本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**布などで覆った状態で使用しないでください。** 熱によるケースの変形や、感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。	**各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。** 火災やけがのおそれがあります。 取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。
本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	

電源に関するご注意

⚠警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。	**付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

AC アダプタに関するご注意

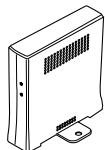
⚠警告	
AC アダプタを取り扱う際は、以下の点を守ってください。 感電・火災のおそれがあります。 • 雨や水のかかる場所で使用しない • 電源コードで吊り下げない • コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない • 布団などで覆わない	**指定の AC アダプタ（A381H）以外は使用しないでください。また、指定の AC アダプタを他の機器に使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

同梱品の確認

以下の内容物がすべてそろっていることを確認してください。万一、同梱品に不足しているものや損傷しているものがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- ネットワークプリントアダプタ（PA-TCU1）

- AC アダプタ

- LAN ケーブル（1 本）

- 電源コード

- USB ケーブル（1 本）

- セットアップガイド（本書）

- ソフトウェア CD-ROM

- ＴＶ プリント活用ガイド

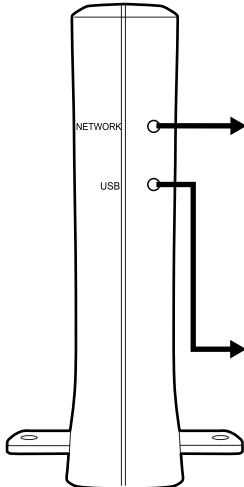
- 注意書きシール
「本製品の使用上の注意」が記載されているシールです。
- 保証書

このほかにも各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

マニュアル構成

本製品には、次の説明書が添付されています。

セットアップガイド（本書）	本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。必ずお読みいただき、本製品を正しくセットアップしてください。
TV プリント活用ガイド（別冊）	本製品とプリント機能搭載のデジタルテレビを接続して、本製品に接続したプリンタ / 複合機に印刷する方法を説明しています。
取扱説明書（PDF、CD-ROM 収録）	ネットワーク設定時の詳細情報と、各ソフトウェアの情報を掲載しています。

各部の名称と働き

ここでは、前面と背面に分けて説明しています。

前面

① **ステータスランプ**

本製品の動作状況を示すランプです。

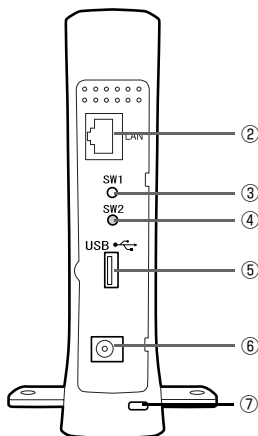
各ランプは、状況に応じて以下のように点灯・点滅します。

ランプ色	本製品の状態
赤	点滅：ネットワーク未設定 USB ランプと同時点滅：CPU エラー USB ランプと交互点滅：AOSS 失敗
緑	点灯：無線 LAN 動作中 点滅：無線 LAN 通信中 USB ランプと交互点滅：AOSS 設定動作中
オレンジ	点灯：有線 LAN 動作中 点滅：有線 LAN 通信中

緑	点灯：印刷可能 点滅：データ通信中 NETWORK ランプと同時点滅：CPU エラー NETWORK ランプと交互点滅：AOSS 失敗

本製品が初期化動作中のランプ表示は以下のようになります。

ランプ	ランプ色
NETWORK	赤⇒オレンジ⇒緑 0.5 秒間隔で点灯
USB	消灯

背面

② 10Base-T/100Base-TX 有線 LAN 用コネクタ(RJ-45)

本製品を有線 LAN に接続するときや、コンピュータと直接、有線接続するときに使用します。本製品は、ストレートケーブル（同梱品）を使ってコンピュータと直接接続して使用できます。有線接続するときは、同梱品のストレートケーブル、または市販のストレート（シールドツイストペア）ケーブルを使用してください。

③ SW1 ボタン(ステータスシートボタン:黒)

- ランプ表示が初期化動作中以外のときに20秒以上押し続けると、本製品の設定を工場出荷時に戻します。
  ☞本書 45 ページ「本製品の工場出荷時への戻し方」
- USB ランプが緑点灯時に 1 回押すと、ネットワークステータスシートを印刷します。

④ SW2 ボタン(AOSS ボタン:赤)

株式会社バッファローの無線 LAN ワンタッチ自動設定（AOSS：AirStation One-Touch Secure System）を使って無線設定するときに押します。AOSS 設定失敗時に 1 回押すと設定をキャンセルします。

☞本書 49 ページ「ネットワーク用語の説明」

「AOSS™」は株式会社バッファローの商標です。

⑤ USB コネクタ(プリンタ／複合機接続用)

プリンタ／複合機と USB ケーブルで接続する USB コネクタです。USB2.0 に準拠しています。

⑥ 外部電源コネクタ(DC IN 20V)

同梱品の AC アダプタを接続します。

⑦ 盗難防止用ロック

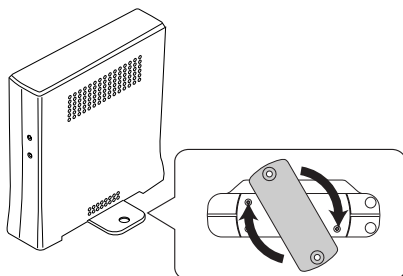
盗難防止用用具を取り付けられます。

☞『PA-TCU1 取扱説明書』（電子マニュアル）-「用語集」

設置場所と設置方法

本製品を無線通信で使用する際は、縦または横置きのいずれにおいても、周囲に無線通信を妨げるような障害の起こりにくい場所に設置してください。

通信状態が悪いときは、本製品の設置向きを変えたり壁から離したりして、通信状態のよい位置、場所を探してください。

縦置に設置するときは、本製品底面の固定板を回転させて、倒れないように設置してください。

動作環境と対応プリンタ／複合機

本製品の動作環境を説明します。以下を参照して、お使いの環境に対応しているか確認してください。デジタル家電環境のみで使うときも、本製品はコンピュータと接続して設定します。
以下の環境を確認して、コンピュータを準備してください。

OS	対応プロトコルおよびサービス
Windows 98/Me	TCP/IP（EpsonNet Print 使用）
Windows 2000/XP/ Vista	TCP/IP（LPR：Standard TCP/IP PortおよびEpsonNet Print 使用）
Mac OS X v10.2.8 以上	• TCP/IP(EPSON TCP/IP) • Rendezvous（Mac OS X v10.2.8 ～ 10.3.9） • Bonjour（Mac OS X v10.4 以上）

- 本製品は上記の対応プロトコルおよびサービス以外にも、UPnP（ユニバーサルプラグアンドプレイ）印刷に対応しています。UPnP 印刷をサポートするデジタル家電から印刷できます。
- Mac OS で TCP/IP（EPSON TCP/IP）を設定するときは、同梱のソフトウェア CD-ROM の［簡単セットアップ］では設定できません。TCP/IP（EPSON TCP/IP）での設定方法は、『PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）』を参照してください。

本製品の対応プリンタ／複合機（2006 年 12 月現在）

デバイスタイプ	機種名
インクジェットプリンタ	PM-D600/D800/D870
複合機	PM-A750/A820/A890/A920/A950/A970 PX-A650/A720
カラリオミー	E-150/200/300/500*/700*

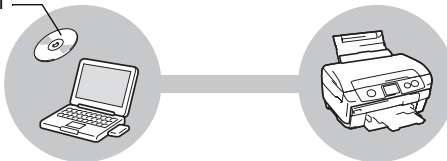
* ネットワーク上のコンピュータからメモリカードスロットを使用する場合、読み込み専用となります。

プリンタ／複合機のデバイスドライバは、バージョンアップしていることがあります。必要に応じて新しいデバイスドライバをご使用ください。
最新のデバイスドライバはエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）より入手してください。なお本製品は他社製プリンタに対応していません。

プリンタ／複合機の準備

ネットワーク接続を始める前に、以下を確認してプリンタ / 複合機やコンピュータの準備を終了しておいてください。準備には、プリンタ / 複合機に付属の取扱説明書を参照してください。

コンピュータのみの LAN 環境で使用

- プリンタ / 複合機のセットアップ（インクカートリッジのセットなど）
- 使用するコンピュータへプリンタ / 複合機のデバイスドライバのインストール

デジタル家電環境で使用

- プリンタ / 複合機のセットアップ（インクカートリッジのセットなど）
  設定に使用するコンピュータへプリンタ / 複合機のデバイスドライバのインストールは不要です。

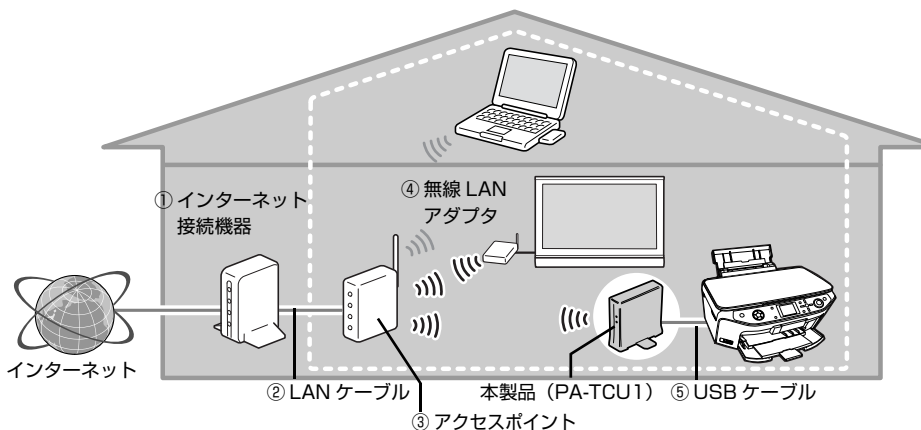
接続方法の確認

本製品は、以下の方法でコンピュータまたはデジタル家電と接続できます。
お使いのコンピュータやデジタル家電の環境を確認して、どの接続方法を使用するか決めてください。
☞本書 16 ページ「無線 LAN で接続」
☞本書 17 ページ「有線 LAN で接続」

本書中で使用しているネットワーク用語は、巻末の用語解説で説明しています。
☞本書 46 ページ「ネットワークの基礎知識」

!重要 本製品を有線 LAN 接続と無線 LAN 接続の両方で同時に使用することはできません。

無線 LAN で接続

本製品は、アクセスポイントを経由する無線 LAN（インフラストラクチャモード）環境に接続できます。以下の環境が整っているか確認してください。

① **インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）**
契約した回線によって、機器が異なります。

② **LAN ケーブル**
インターネット接続機器とアクセスポイントの接続、デジタルテレビと無線アダプタの接続に必要です。

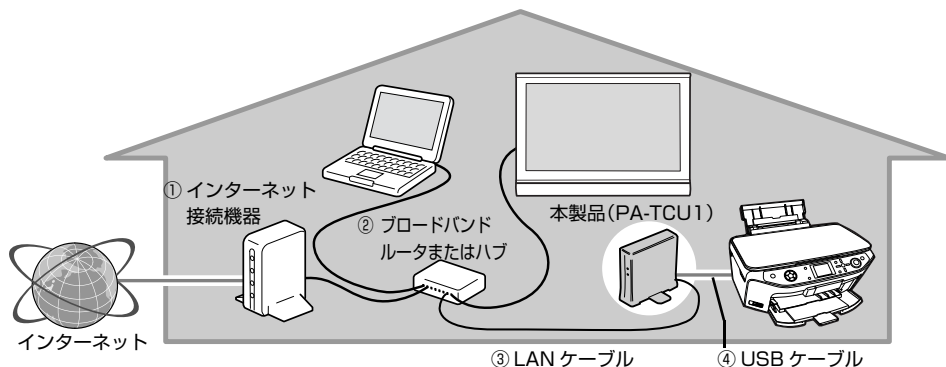
③ **アクセスポイント**
無線機器間の通信を中継する装置です。インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）にルータ機能が付いているか確認して、ルータ機能が付いていないときはブロードバンドルータ機能付きのアクセスポイントを用意します。

④ **無線アダプタ**
デジタルテレビを無線通信させるために必要な機器です（本製品のみ無線通信させて、デジタルテレビを有線接続させるときは不要です）。デジタルテレビ側で動作確認が保証されている無線アダプタをお使いください。

⑤ **USB ケーブル**
本製品とプリンタ / 複合機を接続します。プリンタ / 複合機に備え付けられているときは不要です。

- TV プリントではコンピュータを使用しませんが、インターネット接続機器やブロードバンドルータ、ハブ、アクセスポイントの設定にコンピュータが必要です。
- 本製品は、アクセスポイントを経由せずに無線 LAN デバイス同士で接続するアドホックモードでも使用できます。アドホックモードでの使用方法は、以下を参照してください。
☞『PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）』

有線 LAN で接続

本製品は、LAN ケーブルを使用してネットワーク環境に接続できます。以下の環境が整っているか確認してください。

① **インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）**
契約した回線によって、機器が異なります。

② **ブロードバンドルータまたはハブ（10Base-T リピータハブは動作しないことがあります）**
インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）にルータ機能が付いているか確認します。ルータ機能が付いていないときはブロードバンドルータを用意します。インターネット接続機器にルータ機能が付いているときは、有線 LAN コネクタが複数あるか確認します。有線 LAN コネクタが複数ないときはハブを用意します。

③ **LAN ケーブル**
インターネットに接続する機器の台数分必要です。

④ **USB ケーブル**
本製品とプリンタ / 複合機を接続します。プリンタ / 複合機に備え付けられているときは不要です。

ネットワーク情報の確認

本製品をネットワークに接続するために必要な情報を、確認してメモします。

無線 LAN 環境のみ必要な情報

アクセスポイントの取扱説明書を参照して、以下の項目を確認してください。なお、AOSS 機能を使用してセキュリティを自動設定するときは、以下の項目の確認は不要です。

項目	以下の欄にメモしてください
SSID（ネットワーク名）	
暗号化方式（セキュリティ）	□ WEP-64bit（40bit）/ □ WEP-128bit（104bit） □ WPA-PSK（TKIP）/ □ WPA-PSK（AES）＊1
WEP キー / パスワード	
WEP キー No. ＊2	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4

＊1 WPA2 規格に対応

＊2「1」以外を選択したときは EpsonNet Config で設定

- アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）の設定によっては、通信できる機器を制限する MAC アドレスフィルタリングを設定しているときがあります。そのときは、本製品底面の固定板に記載の MAC アドレスを確認し、アクセスポイントに登録して、通信を許可しておいてください。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書を参照してください。
- ネットワークに Apple AirMac ベースステーションが設定され、WEP HEX や WEP ASCII 以外のパスワードを使用してネットワークにアクセスするときには、該当する WEP キーを入力する必要があります。詳しくは、Apple AirMac ベースステーションの取扱説明書を参照してください。

IP アドレスを手動設定する際に必要な情報

DHCP 機能を使用して IP アドレスを自動割り当てしているときは、以下の項目の確認は不要です。

項目	以下の欄にメモしてください
本製品に割り当てるIPアドレス	＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿
サブネットマスクアドレス	＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿
デフォルトゲートウェイアドレス	＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿

デフォルトゲートウェイは、アクセスポイントの「LAN 側の IP アドレス」を設定してください。

デジタル家電を接続して印刷サービスを利用する際に必要な情報

本製品とデジタルテレビなどを接続して、データ放送の情報やインターネット上のコンテンツを印刷することができます。
本製品をインターネット環境に接続するために必要な情報を確認します。

項目	以下の欄にメモしてください	
DNS サーバアドレス	プライマリ	＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿
	セカンダリ	＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿
プロキシサーバアドレス	アドレス	
	ポート番号	

ご利用のインターネット接続環境によって、接続に必要なアドレスの種類が異なります。すでにインターネットに接続している機器の設定やプロバイダから配布されている資料などを確認してください。

以上で、「ネットワーク情報の確認」の説明は終了です。

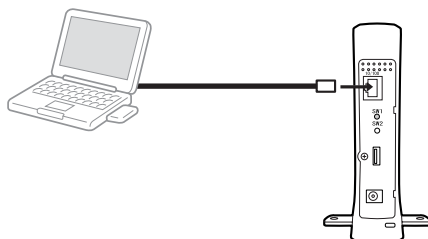
次にセットアップ方法を説明します。
次ページへお進みください

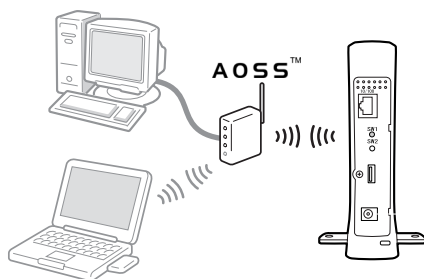
セットアップ

無線 LAN 接続時の設定方法の決定

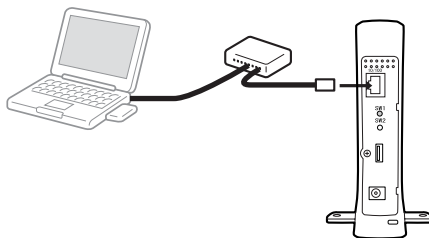
本製品を設定するには、いくつかの方法があります。以下の中から設定方法を選択して、それぞれの説明をお読みください。

設定に使用するコンピュータと本製品を直接接続して設定する

本製品を設定するために使用するコンピュータと本製品を同梱の LAN ケーブル（ストレートケーブル）で接続して通信し、本製品を設定します。

アクセスポイントの AOSS 機能を使用して本製品を設定する

お手持ちのアクセスポイントが株式会社バッファロー製品で AOSS 機能に対応しているときは、ボタンを押すだけで自動的に設定します。

有線 LAN 接続時の設定方法

本製品を設定するのに使用するコンピュータと本製品をハブを介して接続して通信し、本製品を設定します。

本製品に接続する LAN ケーブルは、同梱品または市販のストレート（シールドツイストペア）ケーブルを使用してください。

セットアップソフトウェアの起動

1 **コンピュータを起動します。**
Windows 2000/XP/Vista および MacOS でセットアップするには、管理者の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

2 **同梱のソフトウェア CD-ROM を CD ドライブにセットします。**
オープニング画面が自動で表示されないときは、CD アイコンをダブルクリックしてください。
Windows Vista ：［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリック
Mac OS ：［EPSON］アイコンをダブルクリック

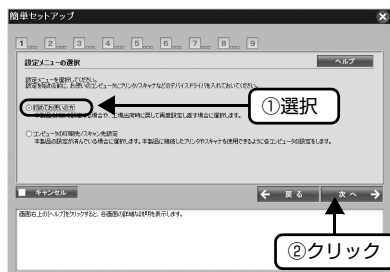
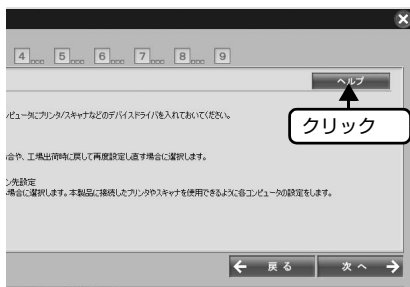
3 **オープニング画面で［次へ］をクリックします。**

4 **［「簡単セットアップ」の開始］ をクリックします。**
セットアップソフトウェアが起動します。

> **！重要**
> Windows 98/Me で、すでに直接印刷ソフトウェア（EpsonNet Print）を使用している場合は、［カスタムインストール］ をクリックして最新の直接印刷ソフトウェアにアップデートしてください。
> 詳しいインストール方法は『PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）』を参照してください。

5 **［インストール］をクリックします。**
ソフトウェアはすべてチェックを付けて、インストールしてください。

6 **使用許諾契約書の内容を確認して、［同意する］をクリックします。**

7 ［初めてお使いの方］を選択して［次へ］をクリックした後、画面の説明に従ってセットアップを完了させます。

各画面の選択肢の説明や設定方法の詳細は、各画面右上の ヘルプ をクリックすると表示されるヘルプを参照してください。

セットアップ中の注意事項

セットアップの流れ

セットアップソフトウェアでは、以下の手順で本製品を設定します。

❶ 設定準備

設定方法を選択してから、画面の説明にしたがって本製品をネットワークまたはコンピュータに接続します。

❷ 製品選択

ネットワークまたはコンピュータに接続された本製品が一覧に表示されますので、選択します。

❸ 無線設定

無線 LAN に必要な設定値を設定します。
ネットワーク情報の確認で用意したメモの値を設定してください。

❹ IPアドレス設定

IP アドレスを設定します。固有のアドレスを設定するときは、ネットワーク情報の確認で用意したメモの値を設定してください。

❺ 設定送信

設定する内容を確認してから、本製品に送信します。

❻ 使用環境選択

本製品を無線 LAN 環境で使用するか 有線LAN 環境で使用するか選択します。

❼ メモリカードスロットへのアクセス設定

プリンタ/複合機のメモリカードスロットをネットワーク共有して使用するか設定します。この設定を[スキップ]したときは、ネットワーク経由でメモリカードスロットは使えません。

❽ コンピュータ設定

ネットワーク経由で印刷、スキャンするためのポート(接続先)を設定します。
Windows環境ではテストページを印刷して、設定が完了したことを確認します。

❾ エンディング

以上で設定は終了です。

デジタル家電環境のみで本製品を使うときは、❼ メモリカードスロットへのアクセス設定で[ネットワーク接続設定完了] 画面が表示されたら、[スキップ] をクリックして、設定を終了してください。

セットアップソフトウェア起動時の注意事項

セットアップソフトウェアが起動しない

市販のセキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）を起動した状態で PA-TCU1 のセットアップを実行すると、セットアップソフトウェアが正しく動作しないことがあります。セキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）を一旦終了していただくことをお勧めします。

- 市販のセキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）の終了方法は、ご利用のセキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- 本製品のセットアップ終了後、セキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）の起動を忘れないようご注意ください。

セットアップソフトウェア起動中の注意事項

[デバイスの選択] 画面での注意事項

初めての設定時には一覧に表示されるまでに時間がかかることがあります。

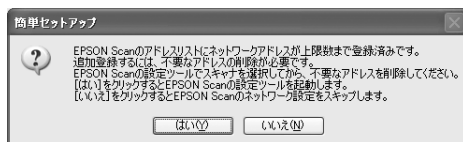
しばらく（1 分以上）経っても［デバイスの選択］画面に本製品（プリンタ / 複合機未接続時は［Network Device］）が表示されないときは をクリックし、ネットワークインターフェイスのリストを更新（再検索）してください。

それでも表示されないときは、市販のセキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）を一旦終了していただいた後、再度 PA-TCU1 のセットアップをお試しください。

セットアップソフトウェア以外の画面表示への対応

セットアップソフトウェアで設定を進めている途中で、以下の画面が表示されることがあります。各画面の対応方法は以下を参照してください。

- Windows XP SP2 以上のセキュリティ警告画面
  ［ブロックを解除する］をクリックしてください。
  ［ブロックする］または［後で確認する］はクリックしないでください。

- プリンタ / スキャン先の設定中に表示されるスキャナ登録画面
  以下の画面が表示されたときはメッセージの指示に従ってください。

テストページの印刷 実行時のご注意

［はい］を選択したときで、お使いの環境によってはポートが無効であるというエラーメッセージが表示され、テストページが印刷できないことがあります。

そのときは、以下のことをしてからコンピュータを再起動して、プリンタのプロパティからテストページを印刷し直してください。

- テストページの印刷を中止する
- 簡単セットアップの手順を進め、本製品の設定を完了させる
- プリンタのプロパティを開き、プロパティ内に残っているドキュメント（ジョブ）を取り消す

ネットワーク設定終了後の本製品への接続方法

ここでは、ネットワーク設定が終了している本製品に接続中のプリンタ／複合機を、ネットワーク上のコンピュータから使用するための手順を説明しています。

デジタル家電との接続は、『TV プリント活用ガイド』を参照してください。

セットアップの前に

あらかじめネットワーク接続するコンピュータに、プリンタ / 複合機のデバイスドライバをインストールして、印刷 / スキャンできることを確認してください。

ドライバのインストールは、プリンタ / 複合機の取扱説明書を参照してください。

上記を確認したら、お使いのコンピュータごとに以下のページを参照してください。

本書 26 ページ「Windows の場合」
本書 28 ページ「Mac OS の場合」

Windows の場合

1 **コンピュータを起動します。**
Windows 2000/XP/Vista でセットアップするには、管理者の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

2 **同梱のソフトウェア CD-ROM を CD ドライブにセットします。**
オープニング画面が自動で表示されないときは、CD アイコンをダブルクリックしてください。
Windows Vista ：［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリック

3 **オープニング画面で［次へ］をクリックします。**

4 [「簡単セットアップ」の開始] をクリックします。

セットアップソフトウェアが起動します。

5 ［インストール］をクリックします。

ソフトウェアはすべてチェックを付けて、インストールしてください。

6 使用許諾契約書の内容を確認して、［同意する］をクリックします。

7 ［コンピュータの印刷先 / スキャン先設定］を選択した後［次へ］をクリックして、画面の指示に従って設定してください。

以上で終了です。

Mac OS の場合

プリンタの追加

Mac OS X のプリンタリストに本製品を追加します。

1 **[Macintosh HD] アイコンをダブルクリックします。**

[Macintosh HD] アイコンの名前を変更しているときは、Mac OS X を起動しているドライブアイコンをダブルクリックしてください。

2 **[アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダをダブルクリックして、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。**
Mac OS X v10.2 の場合は [プリントセンター] アイコンをダブルクリックしてください。

3 **[プリンタリスト] またはメッセージ画面で [追加] をクリックします。**

4 **［プリンタブラウザ］画面で、一覧から本製品に接続しているプリンタ / 複合機をクリックして［追加］をクリックします。**

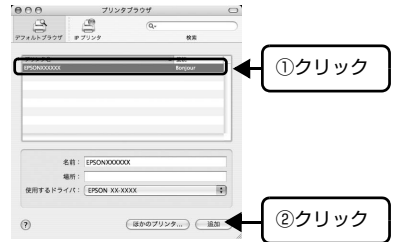
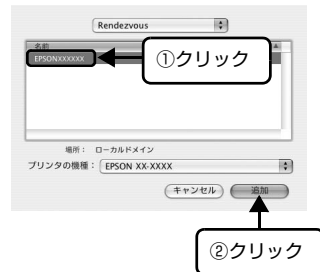
Mac OS X v10.2 ～ v10.3 の場合は、［プリンタリスト］画面で、[Rendezvous] を選択してから、本製品に接続しているプリンタ / 複合機をクリックして［追加］をクリックしてください。

Mac OS X v10.4

Mac OS X v10.2-v10.3

参考

- ［Rendezvous］（Mac OS X v10.2.8 ～ v10.3）/［Bonjour］（Mac OS X v10.4 以上）で印刷するとき、本製品とコンピュータは DHCP 機能で IP アドレスを自動取得している必要があります。固有の IP アドレスを本製品に割り当てているときは［EPSON TCP/IP］（または［TCP/IP］）を選択してください。
- Mac OS X v10.4 で本製品に接続しているプリンタ / 複合機が目的の接続方法で表示されていないときは、以下の操作をします。

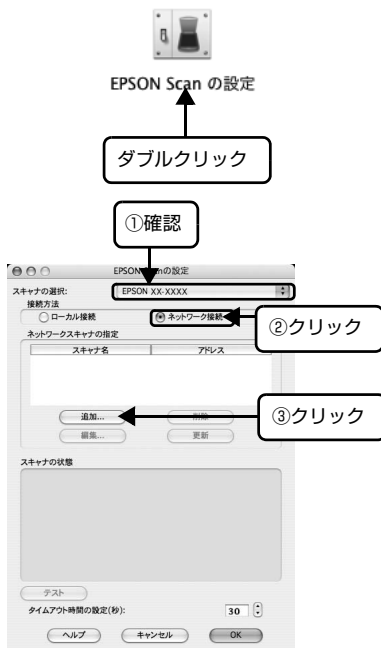
① ［ほかのプリンタ…］をクリックします。
② 表示された画面で接続方法を選択します。
③ 本製品に接続されているプリンタ / 複合機を選択して、［追加］をクリックします。

以上で、「プリンタの追加」の説明は終了です。

次にスキャナの接続と動作の確認をします。次のページに進みます。

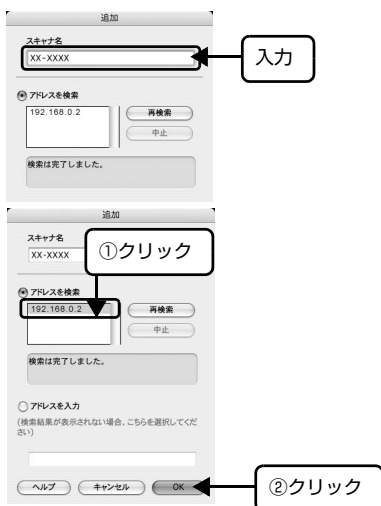
スキャナの接続と確認

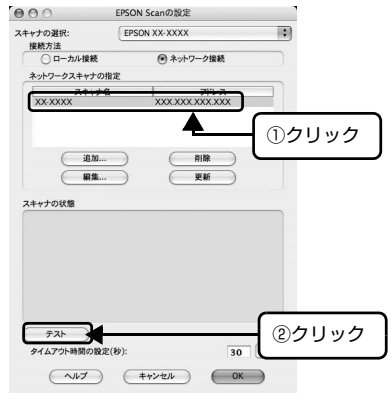
EPSON Scan の接続先を設定して、動作を確認します。

1 ［Macintosh HD］-［アプリケーション］-［ユーティリティ］-［EPSONScan の設定］をダブルクリックします。

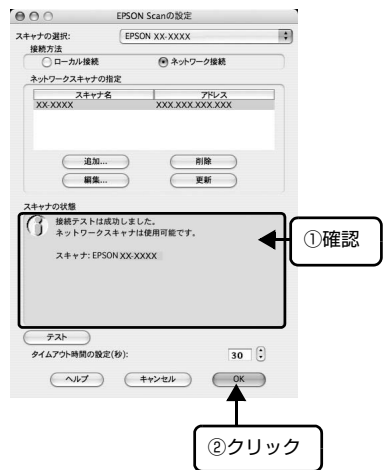
2 本製品に接続した複合機が選択されているのを確認してから、［ネットワーク接続］をクリックして、［追加］をクリックします。

3 ［スキャナ名］を入力して、検索が終了するのを待ちます。

4 本製品の IP アドレスをクリックして、［OK］をクリックします。

アドレスが表示されないときは、接続を確認して［再検索］をクリックするか、［アドレスを入力］をクリックして、IP アドレスを直接指定してください。
なお、IP アドレスを直接指定すると、IP アドレスを自動追従する機能が無効になります。

5 **接続するスキャナをクリックして、[テスト] をクリックします。**

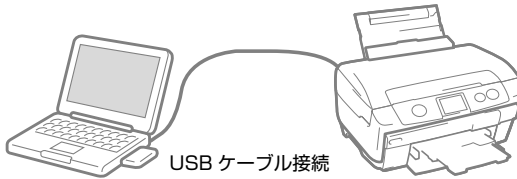
[EPSON Scan の設定] 画面を開いた直後は、検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまでお待ちください。

6 **[接続テストは成功しました] と表示されるのを確認して、[OK] をクリックします。**

スキャナが使用可能な状態にならないときは、以下のページを参照してください。

☞本書 37 ページ「コンピュータからの印刷 / スキャン時のトラブル」

以上で終了です。

接続方法を変更するときは

無線 / 有線 LAN 接続から USB 接続に変更するときは

無線 / 有線 LAN（ネットワーク）接続から USB 接続に変更するときは、プリンタ / 複合機の取扱説明書に従ってプリンタドライバまたはスキャナドライバのインストールと USB ケーブルの接続をしてください。

困ったときは

ネットワーク接続時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
アクセスポイントと接続できない / 検出されない	**アクセスポイントは接続可能な状態になっていますか？** お使いのコンピュータなど他の機器で無線通信できるか確認してください。 **アクセスポイントと本製品の位置が離れ過ぎていませんか？また障害物がありませんか？** 本製品の位置を移動してアクセスポイントと近付けたり、障害物を取り除いてください。 **アクセスポイントにアクセス制限を設定していませんか？** アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）にアクセス制限を設定しているときは、本製品のMAC アドレスや IP アドレスをアクセスポイントに登録して、通信を許可しておいてください。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書を参照してください。 **アクセスポイントの設定でSSID（ネットワーク）名を表示させない設定にしていませんか？** アクセスポイント側でステルス機能などを使用して SSID を表示させないように設定しているときは、SSID を EpsonNet Config などで入力してください。 PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）「本製品のネットワーク設定」 **WEP キーやパスワードの設定は正しいですか？** 大文字、小文字の違いも許可されません。入力したWEPキーやパスワードが正しいか確認してください。

症状／トラブル状態	確認／対処方法
アクセスポイントと接続できない / 検出されない	**無線 LAN を内蔵したコンピュータで、使用できる無線チャンネルが制限されていませんか？** 無線 LAN を内蔵したコンピュータでは、使用できる無線チャンネルが制限されていることがあります。コンピュータまたは無線 LAN カードなどの取扱説明書で、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。そして、アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、上記で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください。含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。
有線 LAN で通信できない	**ハブ（HUB）やルータなどと、本製品の通信モード（Link Speed）があっていますか？** ハブやルータなどと本製品の通信モードの組み合わせが適切か確認してください。 『PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）』 **10Base-T リピータハブを使用していませんか？** 10Base-T リピータハブは動作しないことがあります。

以上を確認しても接続できないときは、ネットワーク設定を初期設定に戻してみてください。
本書 45 ページ「本製品の工場出荷時への戻し方」

ソフトウェアインストール時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
「見つけることができませんでした。」と表示される	**無線 LAN 接続のときは、コンピュータとアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** インターネット閲覧やメールなどの機能が正常に動作するか確認して、コンピュータとアクセスポイントがネットワーク接続できていることを確認してください。 **アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）、ケーブルなどが正常か確認してください。** まずアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）を見て、本製品を接続しているポートのリンクランプが点灯/点滅しているか確認してください。 リンクランプが消灯しているときは、次のことを確認してください。 • 他のポートに接続して、リンクランプが点灯/点滅するかどうか • 使用しているケーブルが断線していないかどうか • 無線に関する設定が、接続したいアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）に合っているか **無線 LAN 接続のときは、本製品とアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** 本製品のランプの状態を見て本製品とアクセスポイントが接続されていることを確認してください。 本書 12 ページ「前面」 **有線 LAN 接続のときは、ハブ（HUB）またはルータなどのLANポートにコンピュータと本製品が接続されていますか？** 各機器がLANケーブルで接続されていることを確認してください。

症状／トラブル状態	確認／対処方法
「見つけることができませんでした。」と表示される	**本製品の電源は入っていますか？** 本製品のACアダプタや電源ケーブルの状態を確認してください。 **IP アドレスは正しく設定されていますか？** 本製品の IP アドレスを［手動設定］にしているときは、IP アドレスが正しく設定されていないとコンピュータと接続することができません。IP アドレスを正しく設定してください。 本書 46 ページ「ネットワークの基礎知識」 **［Windows セキュリティの重要な警告］画面や市販のセキュリティソフトが表示した画面で、［ブロックする］や［遮断する］を選択していませんか？** ［ブロックする］や［遮断する］を選択すると、通信ができなくなります。通信を可能にするには Windows ファイアウォールや市販のセキュリティソフトで、例外アプリケーションソフトとして本製品のソフトウェアを登録してください。登録方法は以下を参照してください。 『PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）』-「困ったときは」 市販のセキュリティソフトの中には、以上の作業をしても通信できないものがあります。そのときは市販のセキュリティソフトを一旦終了してから、本製品のソフトウェアを使用してみてください。

コンピュータからの印刷 / スキャン時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
印刷できない / スキャンできない	**無線 LAN 接続のときは、コンピュータとアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** インターネット閲覧やメールなどの機能が正常に動作するか確認して、コンピュータとアクセスポイントがネットワーク接続できていることを確認してください。 **アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）、ケーブルなどが正常か確認してください。** まずアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）を見て、本製品を接続しているポートのリンクランプが点灯/点滅しているか確認してください。リンクランプが消灯しているときは、アクセスポイントの電源を一旦切ってから、もう一度入れ直してみてください。 それでも印刷/スキャンができないときは次のことを確認してください。 • 他のポートに接続して、リンクランプが点灯/点滅するかどうか • 使用しているケーブルが断線していないかどうか • 無線に関する設定が、接続したいアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）に合っているか **無線 LAN 接続のときは、本製品とアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** 本製品のランプの状態を見て本製品とアクセスポイントが接続されていることを確認してください。 ☞本書 12 ページ「前面」

症状／トラブル状態	確認／対処方法
印刷できない / スキャンできない	**有線 LAN 接続のときは、ハブ（HUB）またはルータなどのLANポートにコンピュータと本製品が接続されていますか？** 各機器がLANケーブルで接続されていることを確認してください。 **本製品の電源は入っていますか？** 本製品のACアダプタや電源ケーブルの状態を確認してください。 **ネットワーク設定が正しいか確認してください。** [SW1]ボタンを押してステータスシートを印刷してネットワークの設定が正しいか確認してください。設定が異なる場合は、再設定してください。 ☞本書43ページ「ネットワークステータスシートの印刷」 ☞PA-TCU1 取扱説明書（電子マニュアル）-「本製品のネットワーク設定」 **接続方法を変更していませんか？** USB 接続から LAN 接続など接続方法を変更したときは、設定の変更が必要になることがあります。 **高解像度で広範囲をスキャンしていませんか？** 高解像度で広範囲をスキャンすると、通信エラーが発生することがあります。 スキャンできなかったときは、解像度を下げてみてください。
EPSON Scan が起動できない	**EPSON Scanの設定でIPアドレスを直接指定していませんか？** EPSON Scan の設定で IP アドレスを直接指定していると、IP アドレスを自動追従する機能が無効になります。本製品の IP アドレスを DHCP 機能で設定すると、本製品の電源を入れるたびに本製品の IP アドレスが変わるため、[アドレスを検索］で IP アドレスを指定することをお勧めします。 ☞本書 30 ページ「スキャナの接続と確認」

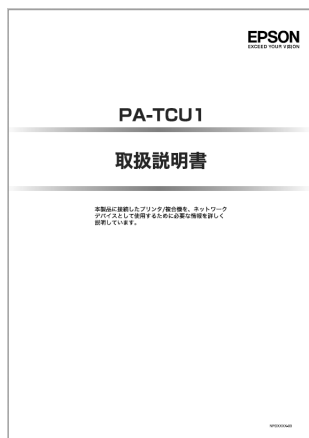
デジタル家電接続時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
EPSON Web Config の画面を表示できない	**IP アドレスを自動設定にしていませんか？** IP アドレスが［自動設定］になっていると IP アドレスが変わることがあります。IP アドレスが変わると、デジタル家電のブラウザにお気に入りとして本製品の IP アドレスを登録しているときに、検索できないことがあります。検索できないときは、本製品の IP アドレスをネットワークステータスシートで確認して、IP アドレスを再入力してください。

電子マニュアルのご紹介

本製品に同梱されているソフトウェアCD-ROM には、電子マニュアル（PDF 形式）が収録されています。この電子マニュアルを見るには、Adobe® Reader® やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

Adobe® Reader® は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。また、各 OS に対応する Adobe® Reader® のバージョンは、アドビシステムズ社のホームページでご確認ください。

電子マニュアルは同梱のソフトウェア CD-ROM から、［簡単セットアップの開始］でセットアップを完了させるか、［カスタムインストール］-［取扱説明書］を選択してインストールしてください。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されている取扱説明書の PDF データをダウンロードできます。取扱説明書を紛失したときなどにご活用ください。

<http://www.epson.jp>

付録

本製品の製品仕様

無線 LAN 仕様

準拠規格：　IEEE802.11b/IEEE802.11g
無線規格：　ARIB STD-T66、RCR STD-33
周波数範囲：　2.400 ～ 2.497GHz
チャンネル：　IEEE802.11 b ：1 ～ 14ch
　IEEE802.11 g ：1 ～ 13ch
伝送方式：　DS-SS、OFDM
通信速度：　1、2、5.5、11Mbps モード（IEEE802.11b）
　6、9、12、18、24、36、48、54Mbps モード（IEEE802.11g）
通信モード：　インフラストラクチャ / アドホック
アンテナ：　内蔵アンテナ（ダイバーシティ機能非対応）
セキュリティ：　WEP（64/128bit）、WPA-PSK（TKIP）、WPA-PSK（AES）※
　※ WPA2 規格に対応

!重要　通信速度は、規格上の通信速度表記であり、理論上の最大通信速度や実際の通信可能速度を示すものではありません。実際の通信速度は、環境により異なります。

有線 LAN 仕様

準拠規格：　IEEE802.3
通信モード：　10Base-T/100Base-TX 自動またはマニュアル選択※
　※ 10Base-T リピータハブは動作しないことがあります。
コネクタ形状：　RJ-45
ポート規格：　Auto-MDIX 対応

USB インターフェイス仕様

準拠規格：　USB2.0
通信速度：　ハイスピードモード
コネクタ形状：　ダウンストリームポート /A コネクタ（プリンタ接続用）

対応 OS

Windows：　98/Me/2000/XP/Vista
Mac OS：　Mac OS X10.2.8 以上

電源仕様

定格電圧：　DC 20V -7.5%/+5%
定格電流：　0.55A

EMC 規格

VCCI Class B

環境条件

動作温度範囲： 10 ～ 35 ℃
動作湿度範囲： 20 ～ 80%RH
保存温度範囲： − 20 ～ 40 ℃
保存湿度範囲： 5 ～ 85%RH

外形寸法（幅 / 奥行き / 高さ）

縦置時： 100mm/151mm/160mm（設置用スタンド使用時）
43mm/151mm/160mm（設置用スタンド未使用時）

質量

約 0.59kg（本体のみ）

AC アダプタ仕様

基本仕様

型名： A381H
入力電圧： AC 100 ～ 240V
入力周波数： 50-60Hz
定格入力電流： 0.8 ～ 0.4A （入力電圧 100 ～ 240V において）
定格出力電圧： DC 20V -7.5%/+5%
定格出力電流： 1.68A
消費電力： 42W

安全規格

電気用品安全法

本製品の設定値を確認するには

ネットワークステータスシートを印刷すると、本製品の設定の状況を確認することができます。ネットワークステータスシートには無線に関する設定情報や MAC アドレス、IP アドレスなどの情報が記載されています。

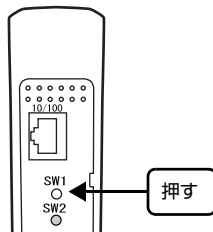
ネットワークステータスシートの印刷

ネットワークステータスシートは、本製品背面の SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を押すと印刷することができます。

> **!重要**　本製品は電源を入れた直後、約 20 秒間（プリンタ / 複合機接続時は約 40 秒間）初期化動作します。初期化動作中にネットワークステータスシートの印刷を実行すると、本製品の設定内容を正しく印刷できないことがあります。初期化動作が終了していることを確認してから印刷を実行してください。
> 初期化動作のランプ表示は以下を参照してください。
> 本書 12 ページ「各部の名称と働き」

1　本製品とプリンタ／複合機がUSBケーブルで接続され、どちらも電源が入っていることを確認します。

2　プリンタ／複合機に用紙がセットされ、印刷が可能であることを確認します。

3　本製品の SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を押します。

SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を 1 回押すと、ネットワークステータスシートが 1 枚印刷されます。

ネットワークステータスシートの印刷例

```
HHHH EPSON Status Sheet HHHH

<General Information>
PrintAdapter Model           PA-TCU1
MAC Address                  XX:XX:XX:XX:XX:XX
Software                     12.DM266A 12(14.0.8/002E)
Printer Model                XX-XXXX
Printer Name                 EPSONXXXXXX

<Ethernet>
Network Status               NONE
Port Type                    NONE

<Wireless>
Communication Mode           Infrastructure
Operation Mode               IEEE 802.11b/g
Transmission Rate            Auto(54Mbps)
SSID                         XXXX
Channel                      11
Security Level               WEP-128bit(104bit)
AP Authentication Method     Auto(Open System)
Link Status                  Connect
Access Point(MAC Address)    XX:XX:XX:XX:XX:XX
Signal Condition             Excellent
SSID List                    E:XXXX /11/Security(ON)
                             E:XXXX /11/Security(OFF)
                             E:XXXX /11/Security(OFF)
                             E:XXXX /11/Security(OFF)

<TCP/IP>
Get IP Address               Auto
IP Address                   XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask                  XXX.XXX.XXX.XXX
Default Gateway              XXX.XXX.XXX.XXX
APIPA                        Enable
Acquisition way of DNS ADDR  Auto
Primary DNS Address          XXX.XXX.XXX.XXX
Secondary DNS Address        XXX.XXX.XXX.XXX
Proxy Use                    Disable
Proxy Address                (NONE)
Proxy Port                   0
Device Name                  EPSONXXXXXX
Internet Connect State       Disable
Bonjour                      Enable
Bonjour Name                 EPSONXXXXXX.local.
Bonjour Printer Name         EPSONXXXXXX

<MS Network(R)>              Disable
Host Name                    (NONE)
Workgroup Name               (NONE)
File Share Name              (NONE)
File Sharing Mode            (NONE)

<Idle Timeout>
LPR                          120[sec]
Port9100                     120[sec]

HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
```

本製品の工場出荷時への戻し方

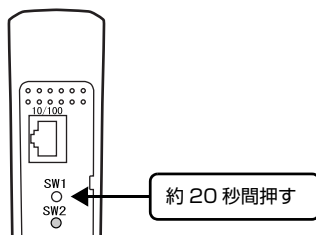
次の場合は、本製品を工場出荷時の状態に戻してください。

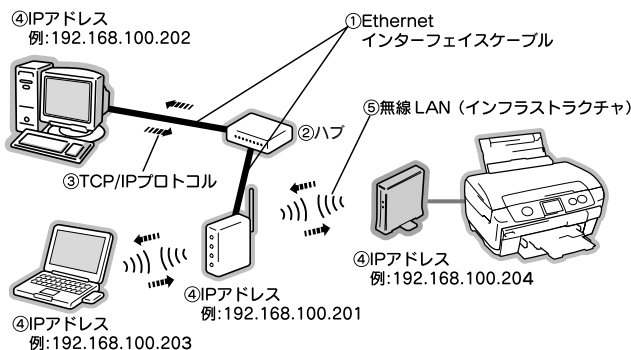
- 本製品に誤った設定をしたとき
- 本製品が誤動作して、本製品が設定ソフトウェアに表示されなくなったとき
- 本製品に違うプリンタ／複合機を接続するとき

本製品を工場出荷時の状態に戻すと、有線／無線を問わず、すべての同一ネットワーク上のコンピュータから、本製品へ接続できなくなります。

1 **本製品のランプ表示が初期化動作中以外になっていることを確認します。**

2 **背面の SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を、ランプ表示が初期化動作中の表示に変わるまで（約 20 秒間）押し続けます。**

ネットワークの基礎知識

用語の説明

プリンタのネットワーク共有に必要な用語について説明します。

① **Ethernet(イーサネット)インターフェイスケーブル(LAN ケーブル)**
Ethernetとはネットワークの規格のことで、ケーブルの接続の規格には、10Baseと100Baseがあります。本製品は、10Base-T（テンベースティー）、100Base-TX（ヒャクベースティーエックス）に対応しています。

② **ハブ(HUB)**
LAN ケーブルを接続するための集線装置です。ネットワーク上のコンピュータやプリンタはハブを介して接続します。
ハブには、データの送り先を認識して送信するスイッチングハブと、すべてのポートに送信するリピータハブがあります。

③ **TCP/IP(ティーシーピーアイピー)**
ネットワークの通信にはさまざまな規約があり（これをプロトコルといいます）、TCP/IP はその中の 1 つです。インターネット上の通信で使用される、世界的な標準プロトコルです。
ネットワーク上のすべてのコンピュータに組み込む必要があります。

④ **IP アドレス(アイピーアドレス)**
電話機 1 台につき 1 つの電話番号が必要であるように、コンピュータをネットワーク上で使用するには、コンピュータ 1 台につき 1 つの識別子（アドレス）が必要です。この識別子のことを IP アドレスといい、電話番号と同様に数字の羅列（例：192.168.192.168）で表されます。ネットワーク上のすべてのコンピュータやプリンタに IP アドレスを割り振る必要があります。
次ページで IP アドレスについて詳しく説明しています。

⑤ **無線 LAN(インフラストラクチャ)**
インフラストラクチャとは、無線 LAN 通信のモードの一つで、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由して、ネットワークに接続する方法です。

IPアドレスは何番にする？

複数のコンピュータでIPアドレスが重複すると、正常に通信できません。そのため、IPアドレスは世界的な機関で集中管理されています。外部接続（インターネットへの接続、電子メールの送受信など）する場合には、日本ネットワークインフォメーションセンター：JPNIC（http://www.nic.ad.jp/）に申請して、正式にIPアドレスを取得する必要があります（通常はインターネットサービスプロバイダ（通称ISP）がします）。

ただし、外部のネットワークに接続しない閉じた環境では、外部との接続を将来的にも一切しないという条件のもとに、次の範囲のプライベートアドレスを使用できます。

プライベートアドレス	10.0.0.1 ～ 10.255.255.254
	172.16.0.1 ～ 172.31.255.254
	192.168.0.1 ～ 192.168.255.254

本製品の工場出荷時のIPアドレスは［自動］に設定されています。

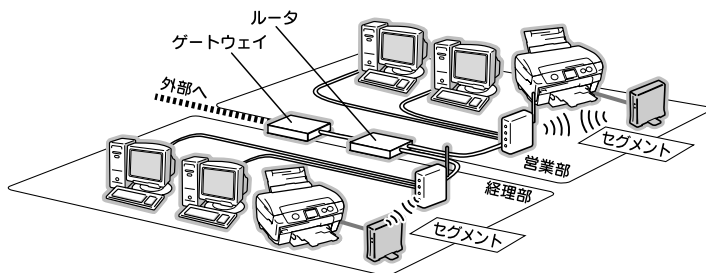
IPアドレスの割り振り方

IPアドレスをネットワーク上のコンピュータに割り振る前に、「サブネットマスク」というものを理解しなければなりません。

電話番号に市外局番があるように、IPアドレスにもエリアを示す仕組みがあります。このエリアは、概念的には会社や部門などで分け、物理的にはゲートウェイまたはルータと呼ばれる中継器で分けます。

参考

ゲートウェイ、ルータとは

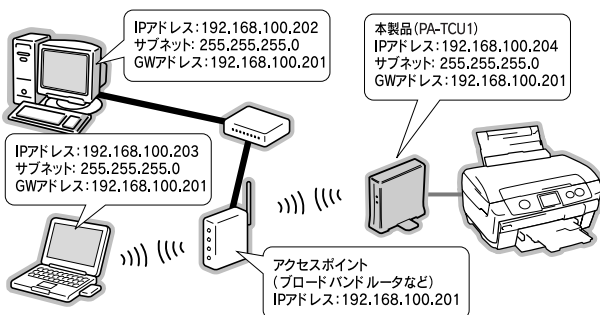
同一プロトコルを使用した社内ネットワークで、部門間に設置する中継器をルータ、社内ネットワークと外部（インターネット）との間に設置する中継器をゲートウェイと考えてください。なお、ルータによって分けられるエリアをセグメントと呼びます。

エリアを示す仕組みに利用されるのが、サブネットマスクです。サブネットマスクは、IP アドレスと同様、数字の羅列（例：255.255.255.0）で表されます。

サブネットマスクは、IP アドレスに被せるマスクと考えてください。下表の例では、サブネットマスクの「255」にかかる部分がエリアのアドレス（これをネットワークアドレスといいます）、「0」にかかる部分がエリア内の各機器のアドレスになります。

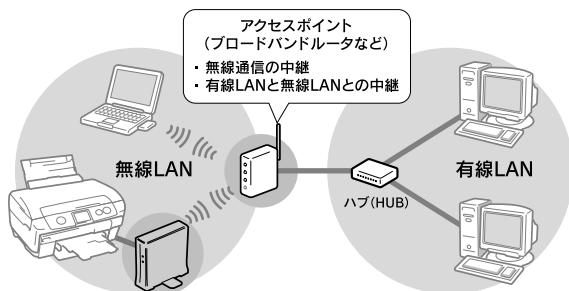
<例> IP アドレスが「192.168.100.200」の場合

本製品を利用するコンピュータは、IP アドレス・サブネットマスク・ゲートウェイアドレスなどを設定する必要があります。以下を参考に設定してください。

IP アドレス	あるコンピュータは、192.168.100.202、他のコンピュータには 192.168.100.203、本製品には 192.168.100.204 のように、サブネットマスクの「0」にかかる部分の数値を 1 ～ 254 の間で設定してください。
サブネットマスク	通常は、255.255.255.0 であれば問題ありません。プリンタを利用するすべてのコンピュータで同じ値にしてください。
ゲートウェイ（GW）	ゲートウェイになるサーバやルータのアドレスを設定します。ゲートウェイがない場合は、設定の必要はありません。

<例>

ネットワーク用語の説明

アクセスポイント(ブロードバンドルータなど)

無線通信の橋渡しをする装置です。有線 LAN と無線 LAN の中継もします。

アドホックモード

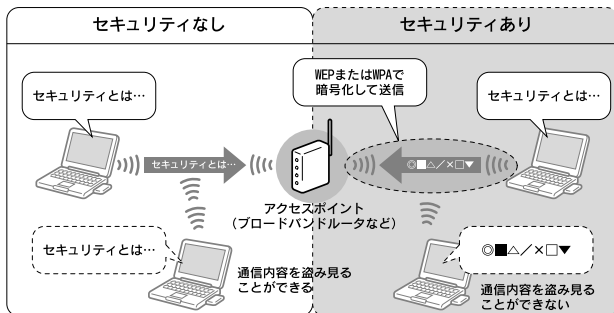
アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由せずに、デバイス同士が無線で直接通信する方式です。

このアドホックモードに対して、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由する無線通信の方式を「インフラストラクチャモード」と呼びます。

本製品をアドホックモードで使うには、付属の EpsonNet Config ソフトウェアを使って設定します。EpsonNet Config の使い方の詳細は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されている取扱説明書を参照してください。

暗号化(セキュリティ)方式

一般的には「安全」や「防犯」を意味します。ネットワーク環境でのセキュリティとは、通信時に第三者が不正にデータを傍受したり改ざんしたりすることを防ぐための技術を指します。

無線 LAN での通信は第三者からの傍受が容易であるため、送信されるパケットを暗号化することで傍受者に内容を知られないようにします。暗号化技術には、WEP や WPA などの技術を利用します。

インフラストラクチャモード

アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由して、デバイス同士が無線などで通信する方式です。数多くのデバイスが接続しているネットワークに適した通信方式です。

このインフラストラクチャモードに対して、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由しない無線通信の方式を「アドホックモード」と呼びます。

サブネットマスク

TCP/IP（ティーシーピーアイピー）ネットワーク内のグループを識別するため、ネットワーク内の住所にあたる IP アドレスの一部であるネットワークアドレスを用います。

サブネットマスクとは、このネットワークアドレスに何ビットを使用するかを定義するための数値です。サブネットマスクは IP アドレス同様に 32 ビットの数値からなり、クラス C のネットワークでは 24 ビット（255.255.255.0）が標準で使用されています。

デフォルトゲートウェイ

所属するネットワークの外にあるデバイスと通信する際に、ネットワークの「出入り口」の役割を果たすルータなどの機器を指します。

ルータ

ネットワーク上でやりとりされるデータを、他のネットワークに経由するための装置です。データをどの経路を通して転送すべきかを判断する、経路選択（ルーティング）機能を持っています。

AOSS（エイオーエスエス）

株式会社バッファローが開発した、コンピュータを使わずに無線 LAN 設定やセキュリティ設定が可能なシステムです。バッファロー製の AOSS モード対応アクセスポイントに接続する際に、本製品背面の AOSS ボタンを押すことで無線 LAN 設定を簡単にすることができます。

DHCP(ディーエイチシーピー)

デバイスのIPアドレスやデフォルトゲートウェイなどのTCP/IP関連情報をサーバに問い合わせて自動的に設定するプロトコルです。このプロトコルに対応したサーバを DHCP サーバと呼びます。DHCP サーバは、ネットワーク上のコンピュータなどが起動したときに他で使用されていない IP アドレスを自動的に割り当てます。

DHCP を使うとネットワークの設定に詳しくないユーザーでも簡単にネットワークを利用できるとともに、ネットワーク管理者は多くのコンピュータを一元管理することができます。

IP(アイピー)

TCP/IP における、ネットワーク層のプロトコルです。ネットワークに接続しているデバイスの識別番号（アドレス）割り当てや、ネットワーク内での通信経路の選択 (ルーティング) をするための方法を定義しています。インターネットは、IP によって相互の接続と通信を可能としています。

IP アドレス(アイピーアドレス)

IP のネットワークに接続しているデバイス 1 台 1 台に割り振られる識別番号（アドレス）を指します。主に8ビットごとに4つに区切られた32ビットの数値が使われており、「192.168.100.200」などのように、0 から 255 までの 10 進数の数字を 4 つ並べて表現します。

インターネット上での IP アドレス重複を避けるため、各国の NIC（ニック）という機関が IP アドレス割り当てなどの管理をしています。

MAC アドレス(マックアドレス)

Media Access Control アドレス。ネットワーク機器に組み込まれている機器固有の物理アドレス。

MAC アドレスフィルタリング(マックアドレスフィルタリング)

アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）が、各 Ethernet カードに固有の ID 番号である MAC アドレスを識別することで通信を制限するセキュリティ技術です。あらかじめ登録されている MAC（マック）アドレスを持つデバイスのみ通信を許可します。

SSID(エスエスアイディー)

無線通信時の混信を避けるために付けられる識別子（ネットワーク名）です。ESSID と呼ぶ場合もあります。IEEE 802.11 シリーズの無線 LAN におけるネットワークで使用され、最大 32 文字までの英数字を用いて任意に設定します。

SSID は十分なセキュリティを備えていないため、別途 WEP（ウェップ）キーなどを設定する必要があります。

TCP/IP(ティーシーピーアイピー)

インターネットなどのネットワーク通信で広く使われているプロトコルです。

WEP キー(ウェップキー)

無線通信における暗号化技術のひとつです。決められた WEP キーを共有する者同士のみが無線通信することができます。

本製品では 64bit と 128bit の 2 種類の WEP キーをサポートしています。

	ASCII	16 進数
WEP-64bit(40bit)	5 文字	10 桁
WEP-128bit(104bit)	13 文字	26 桁

ASCII 文字を選択した場合は半角英数字記号（大文字と小文字は別の文字として扱われます）、16 進数を選択した場合は 0 ～ 9 の数字および a ～ f のアルファベットで入力します。

WPA(ダブリューピーエー)

無線 LAN の業界団体 Wi-Fi Alliance が発表した、無線 LAN の暗号化方式の規格です。今まで採用されてきた WEP（ウェップ）の弱点を補強し、セキュリティ性を向上させています。

本製品では WPA-PSK（TKIP/AES）をサポートしており、パスワードで入力できる文字は、8 ～ 63 文字の半角英数記号となります。（パスワードでは、大文字と小文字は別の文字として扱われます。）

オープンソースソフトウェアについて

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用されているオープンソースソフトウェアの一覧、およびそれらのソフトウェアのライセンス条件は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されている『取扱説明書（電子マニュアル）』を参照してください。

本製品に添付されている取扱説明書は、エプソンのホームページからダウンロードできます。
< http://www.epson.jp/support/copy/manual.htm>

電波に関するご注意

機器認定について

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名　：WLU3021-D69(RoHS)
- 認証番号：005NYCA0407
  005GZCA0097

周波数について

本製品は、2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局 (以下、「他の無線局」と略す) が運用されています。

本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所または使用周波数を変更するか、本製品の運用を停止 (無線の発射を停止) してください。

不明な点、その他お困りのことが起きたときは、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

「本製品の使用上の注意」が記載されているシールが同梱されています。本製品のどこか目立つところに貼り付けてください。

2.4 DS/OF 4

本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS, OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬間電圧低下について（AC アダプタ使用時）

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人　電子情報技術産業協会（社団法人　日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について（AC アダプタ）

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画·プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8011（インクジェットプリンタをご使用の場合）
050-3155-8022（インクジェット複合機をご使用の場合）
※お手持ちの製品マニュアルをご確認の上、いずれかの窓口へお問い合わせください。

【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話業者からはご利用いただけない場合があります。上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、042-589-5250（インクジェットプリンタをご使用の場合）、042-589-5251（インクジェット複合機をご使用の場合）におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】　0570-090-090
【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ（株）の電話サービスの名称です。
*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電各社へご依頼ください。また、携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*松本修理センターは365日受付可（平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします）
*ドアtoドアサービスついて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンOAサプライでお買い求めください。
（ホームページアドレスhttp://epson-supply.jpまたはフリーコール0120-251-528）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221－7911　東京（042）585－8500　名古屋（052）202－9532　大阪（06）6397－4359　福岡（092）452－3305

○エプソンディスクサービス

各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

コンシューマ（IJP/SPC）　2006. 12